



ペンギんぐみだより

令和8年 7月27日
天沼保育園 ペンギん組

本格的な暑さを感じる季節となりました。園庭やホールでは、汗をかきながらも元気いっぱい遊ぶ子どもたちの姿が見られます。水分補給や休息に気を配りながら、夏ならではの遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



～感触遊び～

7月に2回「白玉粉・塩・氷・小麦粉粘土」を使って感触遊びをおこないました。去年までの子どもたちの様子と比べると一目瞭然！目をキラキラと輝かせながらそれぞれの材料を一つずつ確かめながら触っていくその姿に、見ているこちらにも嬉しくなるほどでした！

触りながら子どもたちは「これはなに？」「ザラザラしてるね」「ピンクと青、混ぜてもいい？」と触っているうちに実験欲が止まらず！氷を触った手で塩を触ると手のひらいっぱい塩がつく感触であったり、または氷を触った手で白玉粉を触るとドロドロに柔らかくなったり、氷には色水が入っていたこともあり、時間が経つにつれて段々と色が変わっていく様子をじっくり観察する子がいたり、など様々な反応が見られました！

8月の遊びの中では去年もおこなった「寒天・小麦粉」に加えて、今年は「スライム・白滝・ゼリー」にも触れてそれぞれの感触を楽しんでみようと思っています！！

感触遊びは、五感や心の発達を促すために素材の感触を十分に味わわせる遊びです。保育では、感覚・情緒・言葉・人間関係など多面的な育ちを狙って行ひます。様々な感触を通して、“冷たい”・“ふわふわ”・“ザラザラ”などの感覚を豊かにしたり、手指をたくさん使い、操作する中で脳の発達や集中力を育てる遊びとしてよく用いられています。

今後も安心して汚れたり試したりできる環境を整え、無理強いせず一人一人のペースを尊重しながら保育者や友達と一緒に自然物や身近な素材への興味・探究心を育てていきたいと思ひます。



～クラスからのお願い～

・友達同士で遊んだり関わったりする時間が増えてきていることにより、子ども同士でのトラブルが以前よりも増えています。怪我を未然に防ぐためにもご家庭には重複したお願いとはなりますが、爪の長さをご確認いただきたく思ひしております。ご協力よろしくお願いいたします。

・8月の活動は水遊びを中心に考えておりますが、気温の影響から予定と活動が大幅に変わることが予想されます。それに伴い、感触遊びや絵の具遊びをおこないたいと考えています。そのため、保育園に着てくる洋服は汚れていい服での登園をお願いいたします。

